

## 簡易な間欠動画撮影システムの開発とアユ遡上調査への利用

高瀬智洋

### web 付録 1. 動画撮影システムにおける実行権付与したテキストファイルの内容

---

#### 陸上撮影用システム

ayu\_test3.sh という実行権を付与したテキストファイルを/home/pi に作成し、以下の内容を入力する。

(内容)

```
#!/bin/bash
output=/home/pi/motion_record/$(date +%y%m%d%H%M%S)
raspivid -w 480 -h 320 -o $output.h264 -t 600000
```

カメラの稼働に関する詳細な説明は

<http://igarashi-systems.com/sample/translation/raspberry-pi/usage/raspivid.html> を参照のこと。

#### 水中撮影用システム

ayu\_water.sh という実行権を付与したテキストファイルを/home/pi に作成し、以下の内容を入力する。

(内容)

```
#!/bin/bash
timeout 600 gst-launch-1.0 -v v4l2src ! videorate !
video/x-raw,width=640,height=480,framerate=30/1 ! clockoverlay !
omxh264enc ! h264parse ! mpegtsmux !
filesink location=/home/pi/motion_record/`date +%y%m%d%H%M%S`.h264
```

なお、事前に GStreamer をインストールしておくこと。GStreamer に関する詳細な説明は <https://gstreamer.freedesktop.org/> を参照のこと。

#### スクリプトの実行

各スクリプトを指定した時刻に稼働させるため、crontab を編集する

(例：陸上撮影用システム)

```
00 6-17 * * * ./ayu_test3.sh &
```

(例：水中撮影用システム)

```
00 6-17 * * * ./ayu_water.sh &
```